

宅地建物取引士 講座コースガイド

あなたの目的や状況に応じて、より効率的で効果的な学習を進めていただくために、日建学院では様々なコースを用意しています。

それぞれ特徴を持つコースの中から、ご自分のペース、スタイルに合った最適なコースをお選びください。

	2015年 11月	2016年 2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	本試験
スーパー本科コース P.40 早めのスタートを切り万全の準備をする方へ 本科コースに「早期対策講座」「要点解説講義」「ズバリ解説」のオプションをセットに。 早めのスタートを切って万全の準備を整えられるプレミアムなコースです。	11月下旬～		3月下旬～								直前 攻略
本科コース P.42 基礎からじっくり学びたい方へ 6ヵ月で基礎から応用まで段階的に学習ができるスタンダードコースです。 合格に必要な知識を着実にインプットし、合格力を身につけます。			3月下旬～								直前 攻略
短期集中コース P.44 重要ポイントを集中的に学びたい方へ 受験対策に欠かすことのできない科目ごとの重要ポイントを集約した短期コースです。本試験に挑む万全の態勢を整えます。					6月中旬						直前 攻略
直前対策コース P.44 演習で実践力を身につけたい方へ 本試験直前の対策として、答案演習により確実な知識を身につけるコースです。 インプットとアウトプットの繰り返しで、実践力を養います。								8月上旬			直前 攻略
直前攻略コース P.46 試験直前の総仕上げをしたい方へ 本試験直前3週間のラストスパートコースです。 模擬試験と解説講義の繰り返しによって、本試験への総仕上げを行います。									9月下旬		直前 攻略
Webコース P.47 自分のペース、理解度に合わせて学習したい方へ 基礎から実践的な答案演習まで、動画を中心に構成されたWeb講義。 自分の理解度に合わせて、いつでも、何度でも反復が可能です。		2月中旬								本試験日当日まで配信	
通信合格コース P.48 自宅学習で時間を有効利用したい方へ 本科コースと同じテキストを使用する通信コースです。 どうしても通学が難しい方、限られた時間を有効活用したい方におすすめです。		2月中旬			5月中旬						

早期対策 2015年11月～
開講日 2016年3月下旬～
学習期間 約6ヵ月(週1回または2回通学)
受講料 一般/250,000円 学生/130,000円
(消費税別・教材費込)

開講日 2016年3月下旬～
学習期間 約6ヵ月(週1回または2回通学)
受講料 一般/200,000円 学生/100,000円
(消費税別・教材費込)
■オプションで入門民法・アプローチ主要科目20,000円、要点解説50,000円、ズバリ解説が30,000円で受講できます。

開講日 2016年6月中旬～
学習期間 約4ヵ月(週1回または2回通学)
受講料 一般/150,000円 学生/80,000円
(消費税別・教材費込)
■オプションでズバリ解説が30,000円で受講できます。

開講日 2016年8月上旬～
学習期間 約2ヵ月(週1回または2回通学)
受講料 100,000円(消費税別・教材費込)
■オプションでズバリ解説が30,000円で受講できます。

開講日 2016年9月下旬～
学習期間 約3週間
受講料 50,000円(消費税別・教材費込)
■オプションでズバリ解説が30,000円で受講できます。

講座配信日 2016年2月中旬～
 2016年度本試験日当日まで
配信期間 約8ヵ月
受講料 一般/100,000円 学生/80,000円
(消費税別・教材費込)

教材発送日 2016年2月中旬～
学習期間 約8ヵ月
受講料 38,000円(消費税別・教材費込)
■オプションでズバリ解説が30,000円で受講できます。

※詳細は最寄りの日建学院にお問い合わせください。

スーパー本科コース
セットオプション内容

入門民法①

早期対策講座
入門民法②

アプローチ主要科目

ズバリ解説

要点解説講義

試験直前の総仕上げ！

日建学院の公開模擬なら
全国規模の実力診断!!

全国統一 公開模擬試験

試験日

2016年10月2日(日)【予定】

※各校により実施日が異なる場合がありますので、受験校にご確認ください。

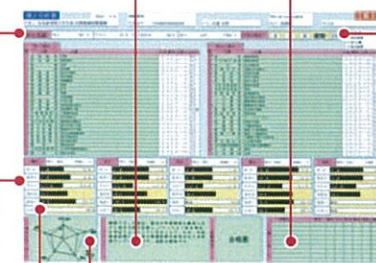
詳細な個人分析表で
現状の弱点と立ち位置を把握

左より順に、「得点」・「平均点」・「偏差値」そして「受験者数とその中の順位」を表示します。

合格の可能性をA～Dの4つのランクで表示します。

試験結果に対するコメント。試験の評価をこちらに表示します。

過去に受験した、模擬テストの得点履歴もこの欄に表示します。



得点分布をレーダーグラフで表示します。各科目の得点バランスがひと目で確認できます。

基礎力・応用力が各科目別にパーセントで表示され、学習理解度が把握できます。

各分野別に、受験者数とその中での順位をここに表示します。

得点から偏差値までの4つの項目を棒グラフで見やすく表示します。

多くの受験者が正解した、正答率の高い問題を該当すると、不得意分野として正答率の隣に★印が表示されます。この★印の分野・分類を優先して復習することが、学習する上でとても重要です。